

令和4年度 新興感染症等対策専門家委員会の開催について

令和5年3月16日
 広島県健康福祉局
 新型コロナウイルス感染症対策担当

1 委員会開催日時

令和5年2月15日 19:00～20:00

2 委員会検討内容

(1) 委員長の選任等

委員長：桑原委員（広島県感染症・疾病管理センター長）

副委員長（委員長の発案により設置）：大毛委員（広島大学病院感染症科 教授）

(2) 新事業（6事業目：新興感染症等対策について）計画案概要の提示

令和4年12月9日及び令和5年2月2日に開催された国の第8次医療計画等に関する検討会で示された、新興感染症等に対応する医療計画策定の基本的な考え方等に基づき計画骨子案を提示。

① 基本的な考え方

平時から予防計画・医療計画により、感染症発生・まん延時の地域における医療機関の役割分担を明らかにしながら、感染症医療提供体制の確保と通常医療提供体制の維持を図る。

② 想定する感染症

新型インフルエンザ等感染症，指定感染症及び新感染症

※これまでの対応の教訓を活かせる新型コロナウイルス感染症への対応を念頭において取り組む。

③ 新計画取組（案）

平時からの取組	感染症発生・まん延時の取組
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防計画・医療計画の策定 ・ 医療機関との協定締結による対応可能な医療機関・病床等の確保 ・ 感染状況のフェーズに応じた病床の必要数や人材派遣の可能人数の設定など準備体制の構築 ・ 専門人材の確保（人材育成，研修・訓練） ・ 医療機関における感染防護具の備蓄 ・ PCR検査等病原体検査体制の整備 ・ 感染症患者受入医療機関と感染症患者以外に対応する医療機関の役割分担 ・ 院内感染対策の徹底，クラスター発生時の対応方針の共有 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定締結医療機関・流行初期確保措置付き協定締結医療機関における協定の履行 ・ 感染状況のフェーズに応じた準備体制の迅速かつ確実な稼働（県によるフェーズの設定，医療機関におけるフェーズに応じた協定の履行，県による協定の履行確保措置の発動，広域的な人材派遣の実施） ・ 感染防護具や医療敷資機材等の確保 ・ 感染症医療と通常医療に対応する医療機関間の連携・役割分担（医師，看護師等の応援職員の派遣，感染管理の専門人材による指導・コンサルテーションの実施を含む）の実施等

④ 数値目標の考え方

令和5年2月2日国検討会で示された指標イメージとこれまで取り組んできた新型コロナ対応の実績を参考とする。

(協定締結医療機関)

- ・入院（病床確保，個人防護具を十分に確保している医療機関数等）
- ・発熱外来（医療機関数等）
- ・自宅・宿泊・高齢者施設での療養者等への医療の提供
(医療機関数，訪問看護事業所数，薬局数等)
- ・後方支援（医療機関数等）
- ・医療人材（派遣可能医師・看護師数等）

【参考とする新型コロナ対応の実績】

保健・医療提供体制確保計画，病床確保計画，外来医療体制整備計画 自治体・医療機関アンケート調査（R4.10月以降実施中）等

⑤ 医療連携体制

- ・感染症指定・協力医療機関の配置図
- ・県 CDC，保健所，地衛研，医療機関等の連携図

(3) 委員会運営方針

新計画の取組みが「平時」「感染症発生・まん延時」と2つの観点で検討されていることから，委員会設置要綱の規定に基づき，委員長，副委員長をそれぞれの部会長とした「平時取組部会（仮称）」「感染症発生・まん延時取組部会（仮称）」を置き，各部会で詳細を検討し，検討結果を全体委員会で確認するという運営方針について，承認を得た。

(4) 令和5年度スケジュール見込みの提示

広島県新興感染症等対策専門家委員会構成

(R5.2.1時点)

区分	所属名	委員	
学識経験者	広島大学病院 感染症科	大毛 宏喜	
	広島大学大学院医系科学研究科 小児科学	岡田 賢	
	広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学	久保 達彦	
	広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学	志馬 伸朗	
	広島大学大学院医系科学研究科 細菌学	小松澤 均	
	広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学	田中 純子	
	広島大学大学院医系科学研究科 ウイルス学	坂口 剛正	
感染症指定医療機関	国立大学法人 広島大学病院	工藤 美樹	
	地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院	高蓋 寿朗	
	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター	勇木 清	
	福山市民病院	室 雅彦	
	総合病院 庄原赤十字病院	中島 浩一郎	
感染症協力医療機関	県立広島病院	板本 敏行	
関係団体	医師会	一般社団法人 広島県医師会	吉川 正哉
		一般社団法人 広島市医師会	大橋 信之
		一般社団法人 呉市医師会	玉木 正治
		一般社団法人 福山市医師会	小山 祐介
	病院協会	一般社団法人 広島県病院協会	井藤 久雄
	歯科医師会	一般社団法人 広島県歯科医師会	山崎 健次
	薬剤師会	公益社団法人 広島県薬剤師会	竹本 貴明
	看護協会	公益社団法人 広島県看護協会	松田 尚美
臨床検査技師会	一般社団法人 広島県臨床検査技師会	檜山 誠也	
広島県地域保健対策協議会	広島県地域保健対策協議会 予防接種・感染症危機管理対策専門委員会	(兼) 桑原 正雄	
厚生労働省	広島検疫所	田中 聖子	
地方衛生研究所	広島市衛生研究所	上田 茂	
	広島県立総合技術研究所 保健環境センター	波谷 一宏	
保健所長会	広島県保健所長会	福田 光	
保健所設置市	広島市健康福祉局保健部	上田 久仁子	
	呉市保健所	内藤 雅夫	
	福山市保健所	田中 知徳	
広島県	感染症・疾病管理センター	桑原 正雄	
	健康福祉局	平中 純	

令和5年度第8次保健医療計画・新興感染症等対策専門家委員会スケジュール（見込み）
 （日程は前回（第7次）スケジュールを記載）

時期	県	保健医療計画等	新興感染症等対策専門家委員会
R5.4月			
5月	●G7 広島サミット (R5.5.19~21)		
6月		保健医療計画部会（県単位調整会議）#1 (H29.6.14) ・第8次計画の骨子（案）の検討（基本理念、体系等） ・指針を踏まえた現状及び課題の把握（5疾病・6事業の定性・定量分析、圏域課題等） ・外来機能計画の見直し検討	新興感染症等対策専門家委員会 #1 ・新型コロナウイルス感染症の成果について検証 ・指針を踏まえた現状及び課題の把握（5疾病・6事業の定性・定量分析、圏域課題等） ・課題解決のための方策の検討
7月			↓ 新興感染症等対策専門家委員会部会 #1 ・第8次計画の数値目標の設定 ・数値目標を達成するために必要な施策の立案
8月		●医療審議会 (H29.8.25) 次期計画の検討状況の報告	↓ 新興感染症等対策専門家委員会 #2 ・部会からの報告事項 ・骨子案の決定
9月			
10月	○経営戦略会議（骨子） ○常任委員会（骨子）	保健医療計画部会 #2 (H29.10.11) ・骨子案（外来を含む。）の決定 ・基準病床数について ・第8次計画の数値目標の設定 ・数値目標を達成するために必要な施策の立案	↓ 新興感染症等対策専門家委員会部会 #2 ・新興感染症等事業の検討整理 ・評価目標の決定
11月			↓ 新興感染症等対策専門家委員会 #3 ・部会からの報告事項 ・素案の決定
12月		保健医療計画部会 #3 (H29.12.11) ・素案（外来を含む。）の決定 ・基準病床数（精神病床、感染症病床、結核病床）について →H30.1.11 素案を作成し、部会委員に意見照会（1.15㍻）	
R6.1月	○経営戦略会議（骨子） ○常任委員会（骨子） ○パブリックコメント （H30.1.19~2.19） ○市町、関係団体へ照会		
2月	○集中審議 (H30.2.15~)		
3月	○常任委員会（最終案） ○知事に答申 (H30.3.27) ○厚生労働大臣へ報告	保健医療計画部会 #4 (H30.3.12) ・計画案の調整 ●第2回医療審議会（本審） (H30.3.16) →最終案 → 答申 → 計画確定	

※ 県保健医療計画のスケジュールの変更により、上記のスケジュールの変更がある可能性があります。